

別表（第61条第1項第6号関係）

① 透水性舗装における舗装構成

		標準の場合	切り下げの場合		摘要
			普通車の場合	大型車の場合	
アスファルト 舗装	表層	t=4cm (開粒度)	t=5cm (開粒度)	特殊部における 舗装構成を 参照	1 透水性舗 装用加熱ア スファルト混合物 舗装を原則 とする。 2 路盤面の プライムコートは 施工しな い。
	路盤	t=10cm (C-40) (RC-40)	t=20cm (C-40) (RC-40)		
	フィルター 層	t=10cm (砂層)	t=10cm (砂層)		

② 特殊部における舗装構成

		標準の場合	切り下げの場合		摘要
			普通車の場合	大型車の場合	
アスファルト 舗装	表層	t=3cm (密粒度) (再生密粒度)	t=5cm (密粒度) (再生密粒度)	t=5cm (密粒度) (再生密粒度)	1 アスファルト 舗装を原則 とする。
	基層	—	—	t=5cm (粗粒度) (再生粗粒度)	
	路盤	t=10cm (C-40) (RC-40)	t=20cm (C-40) (RC-40)	t=30cm (C-40) (RC-40)	
コンクリート 舗装	コンクリート 舗装版	t=7cm ($\sigma_{ck}=18N/m^2$)	t=10cm ($\sigma_{ck}=18N/m^2$)	t=15cm ($\sigma_{ck}=18N/m^2$)	
	路盤	t=10cm (C-40) (RC-40)	t=20cm (C-40) (RC-40)	t=30cm (C-40) (RC-40)	

※注1 アスファルト舗装における表層の材料は、維持管理上必要と認める場合、細粒度（再生細粒度）とすることができる。